YAMAGATA BIENNALE 2022

いのちの混沌を越え
いのちをなぐ

山形ビエンナーレ
山のかたち
いのちの形

主催：東北芸術工科大学

〈芸術監督〉稲葉俊郎（医師・医学博士／軽井沢病院院長）

〈総合プロデューサー〉中山ダイスケ（東北芸術工科大学学長）
〈キュレーター〉三瀬夏之介、岩井天志、原高史、深井聡一郎、青山ひろゆき、アイハラケンジ、安達大悟　〈アートディレクター〉小板橋基希（akaoni）

〈後援〉山形県、山形市、山形県教育委員会、山形市教育委員会　〈助成〉令和４年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業、公益財団法人 朝日新聞文化財団、公益財団法人 花王芸術・科学財団、公益財団法人 カメイ社会教育振興財団（仙台市）、公益財団法人 野村財団、公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団、公益財団法人 三菱 UFJ 信託地域文化財団　〈協賛〉愛和建設株式会社、株式会社きんでん東北支社、株式会社カキザキ山形国際ホテル、株式会社金入、菱機工業株式会社仙台支店、株式会社旅館古窯、株式会社ジョイン、有限会社東北環境総合サービス、富士フィルムBI山形株式会社、株式会社山形銀行、山形パナソニック株式会社、株式会社山形ビルサービス、株式会社山本組、うるしやまタクシー株式会社、株式会社オーイシ、株式会社オカムラ、オビサン株式会社、株式会社 KDDI エボルバ、株式会社財務サポート、医療法人社団青永会、株式会社丹野園茶舗、株式会社塚田会計事務所、株式会社トヨタレンタリース山形、日本地下水開発株式会社、ネッツトヨタ山形株式会社、株式会社羽田設計事務所、株式会社鳳国屋、ファースト興産株式会社、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、株式会社ホリエ、株式会社本間利雄設計事務所、丸善雄松堂株式会社仙台支店、株式会社モス山形、山形いすゞ自動車株式会社、山形空港ビル株式会社、株式会社山形県観光物産会館、山形市農業協同組合、株式会社山形丸魚、株式会社山南自動車　〈寄附〉株式会社 IHI（特別協力）
公益財団法人山形県生涯学習文化財団、山形県総合文化芸術館指定管理者みんぐるやまがた、やまがたクリエイティブシティセンターQ1、大手門通り すずらん商店街振興組合

2022年9月3日(土)・4日(日)・9日(金)・10日(土)・11日(日)・16日(金)・17日(土)・18日(日)・19日(月祝)・23日(金祝)・24日(土)・25日(日)　一部の会場を除き、金・土・日・祝日のみ12日間の開催

〈開催地・会場〉山形県山形市中心市街地（山形県郷土館「文翔館」、やまがたクリエイティブシティセンターQ1（山形市立第一小学校旧校舎）、やまぎん県民ホール、市街地商店街等　〈参加料等〉無料／一部有料プログラムあり）

〈問い合わせ先〉東北芸術工科大学 山形ビエンナーレ事務局　〒990-9530 山形県山形市上桜田3-4-5 ／ TEL：023-627-2091 ／ FAX：023-627-2081

https://biennale.tuad.ac.jp
会期中に視聴可能なオンラインプログラムや、メディアミックスプログラムも予定。

YAMAGATA BIENNALE

TOHOKU UNIVERSITY OF ART & DESIGN

YAMAGATA BIENNALE 2022
いのちの混沌を越え
いのちをなぐ
山形ビエンナーレ
山のかたち
いのちの形
主催：東北芸術工科大学
〈芸術監督〉稲葉俊郎（医師・医学博士／軽井沢病院院長）
〈総合プロデューサー〉中山ダイスケ（東北芸術工科大学学長）
〈キュレーター〉三瀬夏之介、岩井天志、原高史、深井聡一郎、青山ひろゆき、アイハラケンジ、安達大悟　〈アートディレクター〉小板橋基希（akaoni）
〈後援〉山形県、山形市、山形県教育委員会、山形市教育委員会　〈助成〉令和４年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業、公益財団法人 朝日新聞文化財団、公益財団法人 花王芸術・科学財団、公益財団法人 カメイ社会教育振興財団（仙台市）、公益財団法人 野村財団、公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団、公益財団法人 三菱 UFJ 信託地域文化財団　〈協賛〉愛和建設株式会社、株式会社きんでん東北支社、株式会社カキザキ山形国際ホテル、株式会社金入、菱機工業株式会社仙台支店、株式会社旅館古窯、株式会社ジョイン、有限会社東北環境総合サービス、富士フィルムBI山形株式会社、株式会社山形銀行、山形パナソニック株式会社、株式会社山形ビルサービス、株式会社山本組、うるしやまタクシー株式会社、株式会社オーイシ、株式会社オカムラ、オビサン株式会社、株式会社 KDDI エボルバ、株式会社財務サポート、医療法人社団青永会、株式会社丹野園茶舗、株式会社塚田会計事務所、株式会社トヨタレンタリース山形、日本地下水開発株式会社、ネッツトヨタ山形株式会社、株式会社羽田設計事務所、株式会社鳳国屋、ファースト興産株式会社、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、株式会社ホリエ、株式会社本間利雄設計事務所、丸善雄松堂株式会社仙台支店、株式会社モス山形、山形いすゞ自動車株式会社、山形空港ビル株式会社、株式会社山形県観光物産会館、山形市農業協同組合、株式会社山形丸魚、株式会社山南自動車　〈寄附〉株式会社 IHI（特別協力）
公益財団法人山形県生涯学習文化財団、山形県総合文化芸術館指定管理者みんぐるやまがた、やまがたクリエイティブシティセンターQ1、大手門通り すずらん商店街振興組合
2022年9月3日(土)・4日(日)・9日(金)・10日(土)・11日(日)・16日(金)・17日(土)・18日(日)・19日(月祝)・23日(金祝)・24日(土)・25日(日)　一部の会場を除き、金・土・日・祝日のみ12日間の開催
〈開催地・会場〉山形県山形市中心市街地（山形県郷土館「文翔館」、やまがたクリエイティブシティセンターQ1（山形市立第一小学校旧校舎）、やまぎん県民ホール、市街地商店街等　〈参加料等〉無料／一部有料プログラムあり）
〈問い合わせ先〉東北芸術工科大学 山形ビエンナーレ事務局　〒990-9530 山形県山形市上桜田3-4-5 ／ TEL：023-627-2091 ／ FAX：023-627-2081
https://biennale.tuad.ac.jp
会期中に視聴可能なオンラインプログラムや、メディアミックスプログラムも予定。
YAMAGATA BIENNALE
TOHOKU UNIVERSITY OF ART & DESIGN

YAMAGATA BIENNALE 2022

いのちの混沌を越え いのちをつなぐ

今、「分断、分離、隔離」という不穏な言葉が溢れる中、新しい形のつながりを創造する時代を迎えています。そして、自然界と人間界が衝突し合いながら融和し新しい関係性へと移行している中、いのちの混沌を超え、いのちを蘇らせ、生まれ変わり、いのちをつなぎ、生きる希望の光を灯せる場を、私たちは必要としています。
文化芸術基本法の前文に、「文化芸術は、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れることができる心豊かな社会を形成するものであり、世界の平和に寄与するものである」という主旨の言葉があります。この言葉に込められた祈りをどのように実現していくのか。その具体的な形が「芸術祭」という場です。「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ2022」では《いのちの混沌を越え いのちをつなぐ》をテーマに、芸術やデザインの力を借りながら、あらゆる文脈で「つなぐ」ことに挑戦します。これは、この世界の治療行為のようなものです。分断され、壁がはりめぐらされていても、異なる世界に橋を架け、命をつなぐ…心の世界で深くつながり合える場を、山形の地で、共に創造していきます。

芸術監督：稲葉俊郎（医師・医学博士／軽井沢病院院長）
総合プロデューサー：中山ダイスケ（東北芸術工科大学学長）

最新情報など、詳しくはこちら

Follow us on ＃山形ビエンナーレ
Twitter／Facebook／Instagram

https://biennale.tuad.ac.jp

〈問い合わせ先〉東北芸術工科大学 山形ビエンナーレ事務局
〒990-9530 山形県山形市上桜田3-4-5
TEL:023-627-2091 ／ FAX:023-627-2081

いのちの学校／土と人
岩井天志／Q1、山形市中央公民館

テーマは「commons」。食と音楽ライブ、パフォーマンス等で、ポストコロナにおける新しいコミュニティのかたち、共有空間を探ります。

現代山形考～藻が湖伝説～
三瀬夏之介／文翔館（平日も開館）、他

山形が海の下だった時代からポストコロナの未来まで。ありえたかもしれない世界を夢想する、歴史的文化財から現代アートの作品展。

現代茶経 第1章（Contemporary Tea Sutra - Chapter 1）／山の上の陶器市
深井聡一郎／Q1

唐時代に書かれた茶の経典「茶経」の現代版として、アート・工芸・食が絡み合う、現代におけるお茶の楽しみ方を提案します。

屋根のない美術館 ―いのちの光―
青山ひろゆき／すずらん商店街

商店街の歩行者天国を舞台に、ライブアートや演劇、参加型のデジタルアートやワークショップなど毎週入れ替わる作品を楽しめます。

まちのおくゆき
アイハラケンジ／Q1、ギャラリーら・ら・ら

多様性を受容しながら「福祉」の現場とアートをつなぎ、異なる身体や感覚、他者について想像する活動を重ねていくプロジェクトです。

美術の學校 ―つくる・つかう・あそぶ・かんがえる―
安達大悟／やまぎん県民ホール、Q1

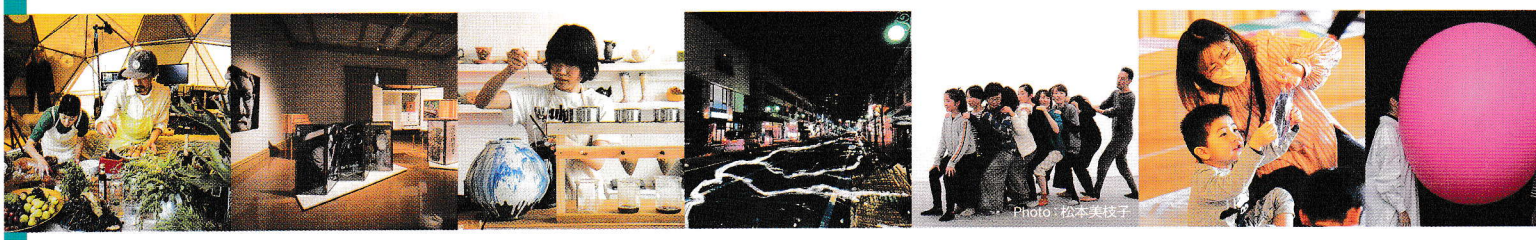
東北の自然や素材を捉えながら自らの身体を通して創作する、市民とプロのクリエイターが協働して企画したワークショップです。

PINK PUBLIC PROJECT 第三章「うごく、かわる、変動計画」
原高史／文翔館、他
9月25日（日）14:00～

アート・ダンス・ファッション・写真の新たなるコラボ。県内のダンサーと市民100名で街を元気にする「クリーンアップ・ダンス」を披露します。

連携企画
- 山の向こうのデザイン物語 －山形エクセレントデザイン展2022－
会期：9月16日（金）～24日（土）／会場：gura（山形市旅篭町）
- 郁文堂書店企画展『綴 -tuzuru-』
会期：山形ビエンナーレと同日程／会場：郁文堂書店（山形市七日町）
- JIA東北建築家大会2022山形：講演会・シンポジウム
日時：9月24日（土）13:00～（入場無料）／会場：遊学館（山形市緑町）

山形ビエンナーレ2022 山のかたち いのちの形



〈協賛〉愛和建設 Kinden きんでん 山形国際ホテル KANEIRI RYOKI 菱機工業株式會社 日本の宿 古窯 ジョイン 有限会社 東北環境総合サービス FUJIFILM 富士フイルムBI山形株式会社 山形銀行 Panasonic YBS 山形ビルサービス YAMAMOTOGUMI

〈令和4年度 文化庁 大学における文化芸術推進事業〉文化庁 大学から文化力 POWER OF CULTURE

〈助成〉公益財団法人 朝日新聞文化財団 公益財団法人 花王 芸術・科学財団 公益財団法人 カメイ社会教育振興財団（仙台市 NOMURA 野村財団 公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団 公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

〈協賛〉うるしやまタクシー株式会社、株式会社オーイシ、株式会社オカムラ、オビサン株式会社、株式会社KDDIエボルバ、株式会社財務サポート、医療法人社団清永会、株式会社丹野園茶舗、株式会社堀田会計事務所、株式会社トヨタレンタリース山形、日本地下水開発株式会社、ネッツトヨタ山形株式会社、株式会社羽田設計事務所、株式会社萬国屋、ファースト興産株式会社、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社、株式会社ホリエ、株式会社本間利雄設計事務所、丸善雄松堂株式会社仙台支店、株式会社モス山形、山形いすゞ自動車株式会社、山形空港ビル株式会社、株式会社山形県観光物産会館、山形市農業協同組合、株式会社山形丸魚、株式会社山南自動車、リコージャパン株式会社マーケティング本部山形支社 〈寄附〉株式会社IHI〈特別協力〉公益財団法人山形県生涯学習文化財団、山形県総合文化芸術館指定管理者みんぐるやまがた、やまがたクリエイティブシティセンターQ1、大手門通り すずらん商店街振興組合 〈後援〉山形県、山形市、山形県教育委員会、山形市教育委員会